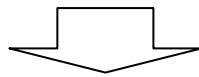


## ○現行計画（計画期間 19年度～23年度）の検証

- ・ ごみ量を17年度比20%削減する目標値に達していない  
21年度実績 5.61%減（21年度時点での目標値 11.8%）
- ・ 区民一人一日あたりの家庭系ごみ量はほぼ目標値に沿って推移している  
21年度実績 645.6g（21年度時点での目標値 635g）
- ・ リサイクル率を20%とする目標値に達していない  
21年度実績 16.5%（21年度時点での目標値 18%）

## ○計画策定時からの区内の状況変化

- ・ 区内人口が計画策定時の予想を上回り増加している
- ・ 経済不況が続いている
- ・ 集団回収が区内ほぼ全域に拡大した
- ・ 廃プラスチックのサーマルリサイクル実施と分別区分の変更



## ○区が考える課題

- (1) 普及啓発の充実  
3Rの推進に向けた環境意識の向上と取組を推進するための普及啓発方法の検討
- (2) 資源の回収品目の拡大  
リサイクル率の向上に向けた新たな回収品目の検討
- (3) 廃プラスチック類のリサイクル  
廃プラのサーマルリサイクルの環境負荷、処理コストなどの検証  
容リプラの資源化の可能性に向けた環境負荷、処理コストなどの検証
- (4) 家庭系ごみの有料化  
導入の方向性の検討
- (5) 事業系ごみの減量対策  
更なる減量に向けた施策の検討